

情報提供書(学校・塾など) 下記情報についてできるだけ詳細な記入をお願いいたします。 お子様についてより深く理解することができ、有効なサポート案を提供できます。

生徒氏名							性別:
学校名 学年					(学年:	)	年齢:
記入者名 職種(担任、カウン	セラーなど)						
連絡先電話番号							
メールアドレス							
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					ト弱みをアセス	メント1 .ます.	
日本語・英語	認知機能アセスメント: IQや認知特性、能力の強みと弱みをアセスメントします。   学習アセスメント: 認知機能のほか、書字・読字・算数の力をアセスメントします。						
日本語·英語	診断的アセスメント: 上記アセスメントに加えて、行動や感情に関する総合的なアセスメントをします。						
日本語·英語	リスクアセスメント						
日本語·英語	カウンセリング						
学校観察 学校での観察は、評価プロセスにおいて重要な一部となり、特に年少の子どもたちにとっては非常に重要です。通常、観察には次の内容が含まれます: ・約90分間の観察(例:算数/読み聞かせ/サークルタイムなどの構造化された授業、および休み時間/昼食などの自由な活動時間) ・教師、カウンセラー、学習支援スタッフとの30分程度の面談							
※貴校での学校観察の実施が可能かどうかご回答ください。 はい / いいえ							
※希望日時(例:1月5日 9:00~12:00/水曜日 8:30~13:00):							
心理サービスを勧める理由を下記に記入してください(主な困りごと、検査の目的など)。							
*日本語で実施されるアセスメントは、日本語での評価、日本語での結果報告となります。英語によるアセスメントをご希望の場合は、どのような対応をご希望かお知らせください。							
ご記入いただきありがとうございました。							
お名前:							
日付:							